

社会福祉法人 種の会 アルテ子どもと木幼稚園

〒164-0001 中野区中野 1-59-5

Tel 03-3365-0602

ホームページ URL <http://www.tanenokai.jp/>



2022  
えんだより

# ArteKodomotoKi

## お知らせ

- 暑い日には水分と休息をこまめにとり熱中症に注意します。  
ご家庭でも登園する前に水分補給をお願いします。
- 髪の毛の長いお子さんは必ずご家庭から結んで登園して下さい。  
華美な飾りのあるゴムは園帽子を被る時に痛がったり、上手くかぶれなかったりすることがあります。飾り付きゴムは他児の誤飲にも繋がり危険です。髪ゴムはシンプルなものでお願いします。
- 蚊に刺されやすいお子さんは、朝ご家庭で虫よけをして登園してください。貼るタイプや身に着けるタイプのものは取れる危険（薬品ですので）ご遠慮下さい。  
園ではお散歩の前や夕方外に出る場合に園の虫よけスプレーをしています。
- 朝、連絡簿に記入した降園予定時刻より遅れる時は、必ず事前に電話にてご連絡ください。

June 6 2022						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
			1 音楽あそび	2 0歳児健診	3 運動あそび	4
5	6	7 発育測定	8 音楽あそび	9	10 運動あそび	11
12	13	14	15 音楽あそび	16 0歳児健診	17 運動あそび	18
19 父の日	20 避難訓練	21 お話びっくり箱	22 音楽あそび	23 運動あそび	24 誕生会	25
26	27	28	29 音楽あそび プラネタリウム (5歳)	30 歯科健診		



## 子どもは自然と仲良し ～自然と共存して生きる～

園長 山田寿江

保護者懇談会とファミリーデーへのご参加ありがとうございました。我が子自慢では、お子さんのステキな姿や可愛いと思う所などたくさん聞かせて下さり、心がほっこりするエピソードに笑顔で共感させていただきました。小さいクラスの方はやや遠慮がちに、年長クラスとなるとたっぴりと話されていたのが印象的でした。ぜひ、お子さんにも伝えてあげて下さい！

### ふれあい遊びと組体操

ふれあい遊びは、心と心を安心してつなぎます。ファミリーデーの日は、いつもと違うシチュエーションにちょっと硬くなっていたお子さんも、わらべ歌や手遊び、リズム体操や大玉送りなど親子でのふれあい遊びを通して、気持ちがリラックスして柔らかな表情へ変わっていく様子がありました。

5さいナノ組はパラバルーンを披露しましたが、担任が一番ドキドキしていたようです。子ども達は、ウキウキワクワク、ハツラツとし意気揚々と技を決めていました。

今回は親子のふれあいでしたが、子ども同士のふれあい遊びでは友だちとの関係も広がっていきます。幼児期になると特定の友だちと結びつきも強くなっていきますが、“どこでも”“誰とでも”を繰り返し、相手を変えながら“友だち”を感じていきます。これから年長児は組体操に挑戦します。一人技、二人組の技、三人組…と技ごとに人数も変わります。毎回、組む相手は自由です。運動会で披露しますが、当日も組み合わせは決めません。子ども達がその場で判断して決めるのです。仲間との葛藤や協同のプロセスを大切にしながら取り組んでいきたいと思っています。

### ワークショップ ～花と緑にかこまれて～

ふれあい遊びで身体を動かした後は、屋上園庭で種まきや苗植え。ローズマリーがほんのりと香り、植栽が心を穏やかにしてくれます。青空と緑にかこまれ、ゆったりとした時間が心地良く感じました。一人一本ずつ、みんなで生けた花は、ダイナミックなフラワーアレンジメントとなりました！

庭師さんが花壇を整えて下さり、四季折々の花や実、植栽のこれからが楽しみです。スペシャリストの庭師さんや畑のボランティアさんとの関りは、子ども達の活動を幅広くしより豊かにしてくれます。

屋上園庭は、子ども達が自然と関わる大事な環境です。環境問題が深刻化している中、これからの時代は自然との共存が求められます。時に厳しい自然ですが、仲良くなって行って欲しいと願っています。

SDG'sの15は「緑の豊かさを守ろう」です。陸の生き物や森林を守っていくことが目的とされています。人の暮らしに必要なものは、全て生態系から生まれます。

生態系は進化してきましたが、世界的に危機的な状況です。人が生き物と暮らしていくには、たくさんの生き物がつながって生きている多様性を知ることが大切です。日々の遊びを通して多くの生き物に出会い、興味を深めていきたいと思えます。



\*こども園化へ向けて、法人全体で取り組んでいます。今月は保幼小連携で、教育委員会からの視察もあります。

## 【芽生えてほしいもの】

屋上園庭ワークショップに、ご参加ありがとうございました。

新園舎が建ってから1年半の月日が経ちましたが、コロナ禍で色々な活動が制限されましたので今回初めて屋上園庭にあがられた保護者の方もいらっしゃいました。「こんなに素晴らしい園庭だとは思いませんでした。」と感動して下さいました。

今回のワークショップは、10種類の中から好きな花の種を選んで撒くこと、好きな花や草を選んで、みんなで生け花をすることでした。屋上からは新宿の高層ビル群が間近に見えます。都心に暮らす子ども達ですが、少しでも自然に触れ、植物や虫に興味関心の心が芽生えて欲しいと願っています。



ファミリーデーの翌日は、子ども達から面白いつぶやきが聞こえました。

フラワーアレンジメントの高くてかき上げている花を見て

A「これシャワーみたいだね」 B「シャンプーしようっと」

ふたりで  
シャンプー

アレンジメントの水の部分をじっと見つめて

D「ここにたぶんお魚いるよ」 E「……見えないね」

D「今は見えないけれど、奥の方にいると思うよ！」 E「そうだね」

ここに魚  
がいそう

屋上園庭の種を蒔いたところを見て

F「まだ咲いてなかった……」

G「それはね、あのね、えっと、えっと、あと25ぷんで咲くんだよ！」

ここに  
蒔いたの



※今月の表紙の写真は純先生が撮ったナイスショットです。詳しいエピソードは3歳ナノ組のページをご覧ください。

主任：黒木

# O Ato



## お部屋にはおもちゃがいっぱい！

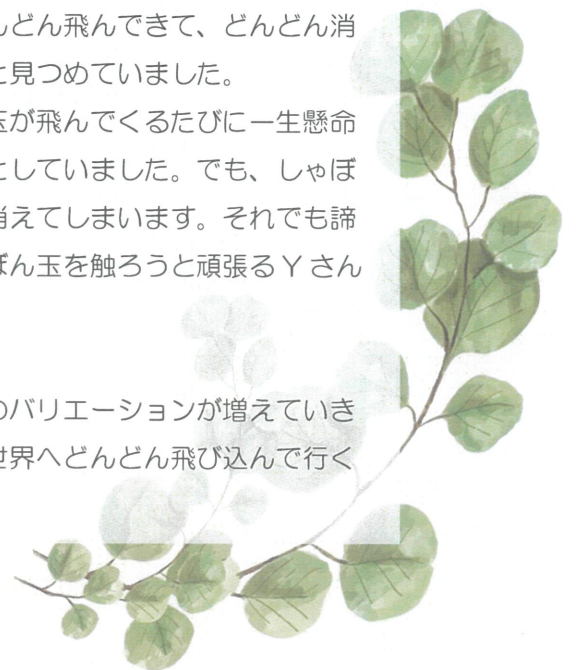
入園して2ヶ月が過ぎ、0歳児クラスの子ども達もすっかり園生活に馴染んで、毎日楽しそうに遊んでいます。0歳児室には、おもちゃがたくさんあります。初めて見るおもちゃを触ったり、握ったり、口に入れて感触を確かめています。Hさんは、ままごとコーナーでおもちゃの食べ物を触ったり、口に入れて遊んでいました。やがて、ままごとコーナーに敷いてあるカーペットに興味を示して、クルッと裏をめくってじっと見つめていました。カーペットの裏側ってどうなっているのかな？好奇心も芽生えていますね。



## しゃぼん玉とんだ〜♪

お散歩に行つて紅葉山公園でバギーを停めました。保育者が、しゃぼん玉を飛ばし始めると、Mさんはこれなんだろうとシャボン玉が飛んでいく様子を目で追っていました。でも、しゃぼん玉はどんどん消えていきます。やがて新しいしゃぼん玉が飛んできますが、また見えなくなってしまいます。Mさんは、しゃぼん玉がどんどん飛んできて、どんどん消えていく様子をじっと見つめていました。Yさんは、しゃぼん玉が飛んでくるたびに一生懸命手を伸ばして触ろうとしていました。でも、しゃぼん玉に触れた瞬間に消えてしまいます。それでも諦めることなく、しゃぼん玉を触ろうと頑張るYさんでした。

成長につれて、遊びのバリエーションが増えていきます。新しい遊びの世界へどんどん飛び込んで行くことでしょう。



# Ato

## のぞいた先には何が見える？

カラーセロハンを見た子ども達はまずその色が目に入り、手を伸ばします。しばらくしてセロハンをのぞいた先が透けることに気が付いたTさん。色のついた友達や風景を見て声を出して喜んでいました。それを見たTさんも真似してのぞいて2人で見合いっこ……。2人の世界に浸っていました。

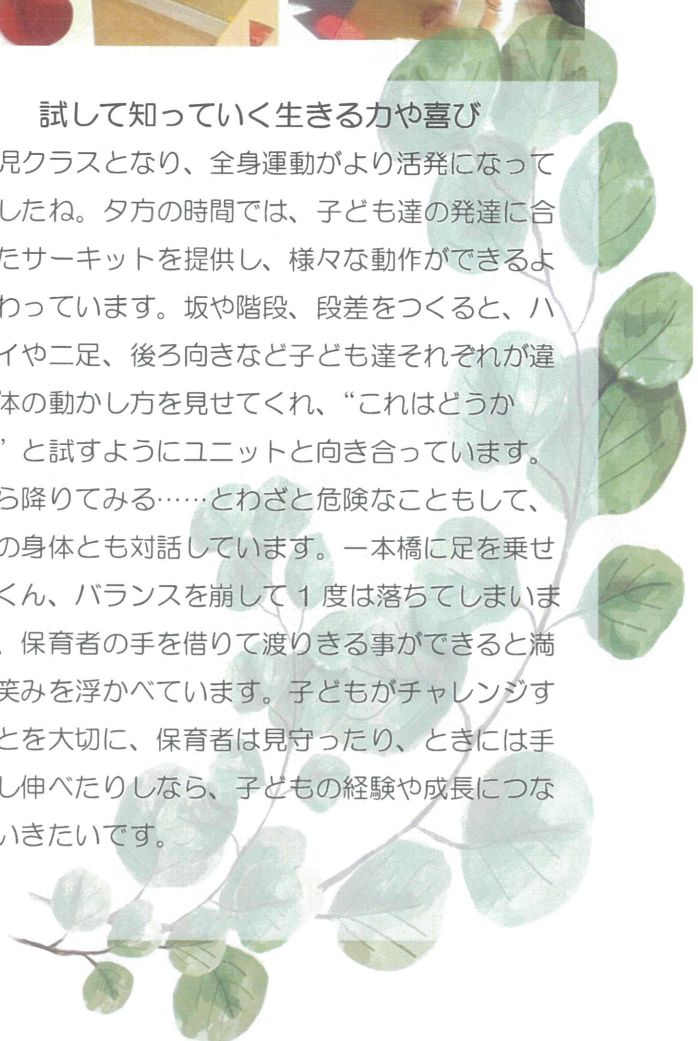
Nさんはセロハンで顔を隠す道具に見立てて鏡に向かって「いないいないばぁっ！」笑顔を見せています。保育者がセロハンを窓につけると、色のついた影が床に映りました。それを見たMさんもセロハンを窓に近づけ、色が映り不思議そうに見つめます。1つの素材からいくつもの楽しさや不思議、発見が見られています。

子ども達の感じた思いに共感しながら、子ども達の世界の遊びを通して広げていけばと考えています。



## 試して知っていく生きる力や喜び

1歳児クラスとなり、全身運動がより活発になってきましたね。夕方の時間では、子ども達の発達に合わせたサーキットを提供し、様々な動作ができるよう関わっています。坂や階段、段差をつくると、ハイハイや二足、後ろ向きなど子ども達それぞれが違った体の動かし方を見せてくれ、“これはどうかな？”と試すようにユニットと向き合っています。頭から降りてみる……とわざと危険なこともして、自分の身体とも対話しています。一本橋に足を乗せたAくん、バランスを崩して1度は落ちてしまいましたが、保育者の手を借りて渡りきる事ができると満面の笑みを浮かべています。子どもがチャレンジすることを大切に、保育者は見守ったり、ときには手を差し伸べたりしなら、子どもの経験や成長につなげていきたいです。





# Pico

友だちと一緒に大きな声を出し、走ったりふれあったりするのが楽しくて仕方がない、わんぱく盛り子ども達。ですが、ひとたび手先を使う遊びを始めると、じっくり集中して遊ぶ姿が見られます。

## 角度を変えて見ると

ソフト粘土を手のひらで何度も叩き、ひじを押しつけて平らに伸ばしたAさん。形が変わるたびに「見て～。ふね」「おに」「めめ(目)」と声に出しました。思い立ったように平面だった粘土を起こすと、別の角度から見て「おうちみたい」と言い笑みを浮かべました。自分が作ったおうちをしばし愛おしそうに眺めていたAさんの瞳の先にはどんな世界が広がっていたのでしょうか。



## すべてが遊び

太めのストローで作った「紐通しおもちゃ」。コツがわかると夢中になって遊び始めました。手に持っている紐の先までストローを通したいBくん。上手いかなくて「できない」を連発しながらも



保育者を頼ろうともせず何度もトライ。ようやく思い通りに紐が通ると満足して、出来上がったものを手に他の遊びに向かいました。

「センセイ、見て～」と手を広げて見せてくれたCさんとDさんの指先には色とりどりのストローが！「魔女だよ」とそれらしいポーズをとり笑い合う二人は、まるでファンタジーの住人。

ストローを片付けているとEさんとFさんが「(瓶に)入れたい」とやって来ました。お手伝いというよりも「瓶に入れる」「蓋を閉める」のを楽しんでいるかのよう。

ひとつの素材から自分が納得するまで遊び込んだり、保育者が思いもよらない遊びが展開されたりすることに驚かされると同時に子ども達の成長を感じられました。



# 3 Nano

「みどりになってるー！」

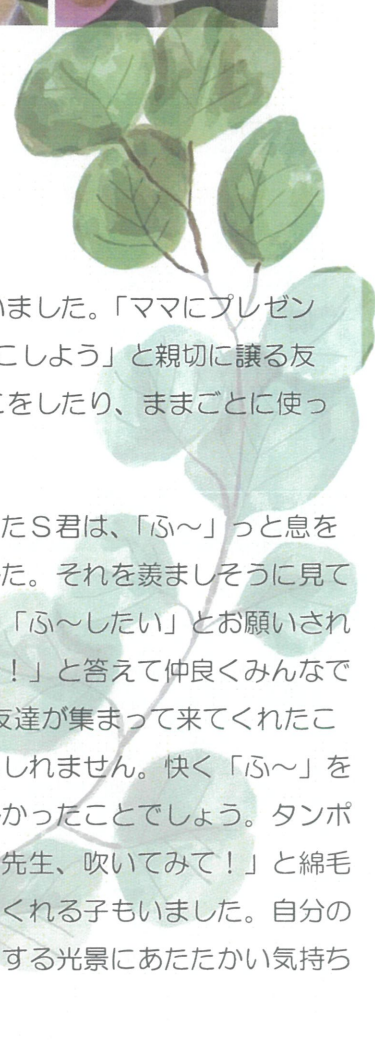
屋上であそんでいたときのこと。小さな青虫を見つけました。青虫と言っても色は黒色。AさんとEさん、とても小さな青虫を「どこどこ?」「あ、動いた」とまじまじ見つめます。

その日から3歳のお部屋に青虫も仲間入り。葉っぱを食べている様子を観察したり、「うんちいっぱい！」

「おしっこもしてるね」と青虫の生態を知ったり、日に日に興味が増していきました。特に最近虫に関心の強いH君は、登園したらリュックを降ろすよりも先に青虫の元へ向かいます。

数日後、いつものように青虫を観察していると「みどりになってるー！」と大きな声が聞こえてきました。黒色だった青虫は緑色になりました。「葉っぱと同じ色だね」と、気付く子もいました。

今青虫はさなぎになる準備を始め、壁にくっついてじっとしています。「何色のちょうちょかなあ」と期待を膨らませながらその日を心待ちにしている3歳ナノ組です。お楽しみに！



## 吹いてみて！

公園や屋上に行くと、いつもきれいな花が咲いていました。「ママにプレゼントしてあげる」と家族想いの子もいれば、「交換っこしよう」と親切に譲る友達想いの子も。小さな花を摘んでお花屋さんごっこをしたり、ままごとに使ったりもしました。



タンポポの綿毛を見つけたS君は、「ふ〜」っと息を吹いて綿毛を飛ばしました。それを羨ましそうに見ていた友達が集まって来て「ふ〜したい」とお願いされると、笑顔で「いいよ〜！」と答えて仲良くみんなで一緒に「ふ〜」。S君は友達が集まって来てくれたことが誇らしかったのかもしれませんが、快く「ふ〜」をさせてもらった子も嬉しかったことでしょう。タンポポの綿毛を見つけると「先生、吹いてみて！」と綿毛を半分残して持って来てくれる子もいました。自分の分を誰かと共有しようとする光景にあたたかい気持ちになりました。



# 4 Nano

～もう嫌い！～

保育者と遊ぶよりも、子ども達同士で遊ぶ方が楽しい！という時間も増えてきている4歳ナノ組さん。親密になってきた友だちも出来て、「みんなには内緒だよ！」とヒソヒソ話をしたりする姿も見られるようになっていきます。

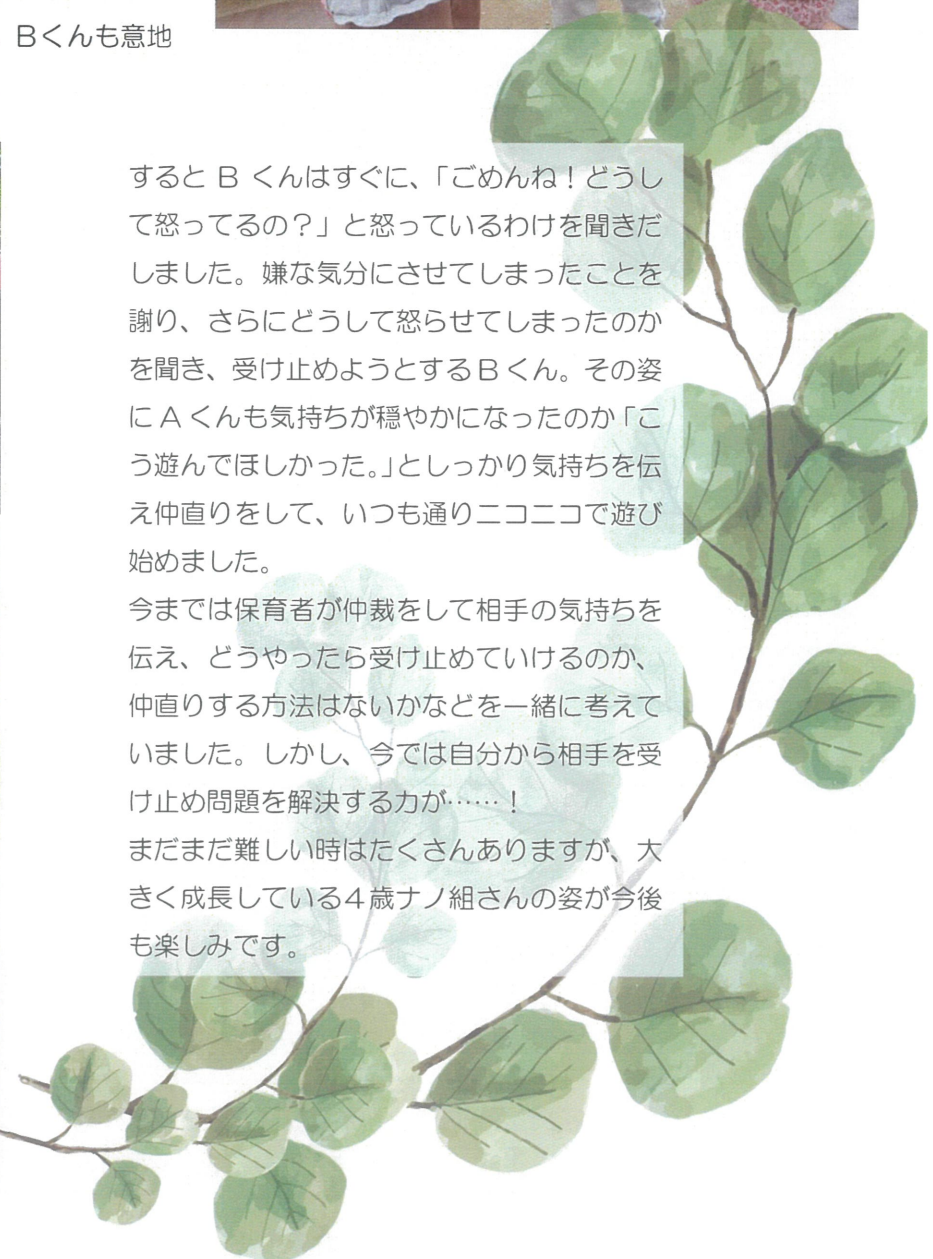
いつも通りニコニコと笑いながら仲良く玩具で遊んでいたAちゃんとBちゃん。やっぱり一緒に遊ぶのが好きなんだと感じていた次の瞬間、「もうBちゃんと遊ばない！きらい！」と半泣きで訴え始めるAちゃん。2人のことにすぐに口を挟むのも良くないと思い少し様子を見てみると、どうやらAちゃんの伝えたいことがBちゃんに上手く伝わらなかったことが原因のようでした。Bちゃんも意地悪をしたわけではないのに……と困り顔。



するとBくんはすぐに、「ごめんね！どうして怒ってるの？」と怒っているわけを聞きだしました。嫌な気分にしたことを謝り、さらにどうして怒らせてしまったのかを聞き、受け止めようとするBくん。その姿にAちゃんも気持ちが穏やかになったのか「こう遊んでほしかった。」としっかり気持ちを伝え仲直りをして、いつも通りニコニコで遊び始めました。

今までは保育者が仲裁をして相手の気持ちを伝え、どうやったら受け止めていけるのか、仲直りする方法はないかななどを一緒に考えていました。しかし、今では自分から相手を受け止め問題を解決する力が……！

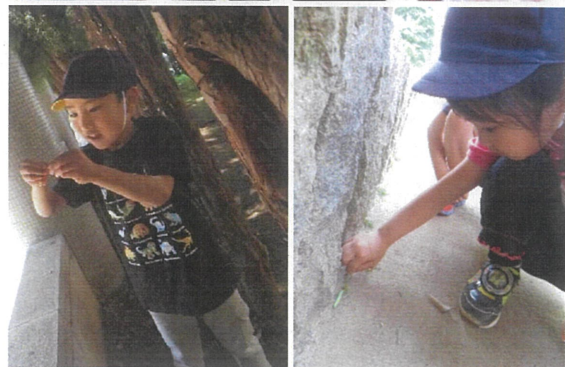
まだまだ難しい時はたくさんありますが、大きく成長している4歳ナノ組さんの姿が今後も楽しみです。



# 5 Nano

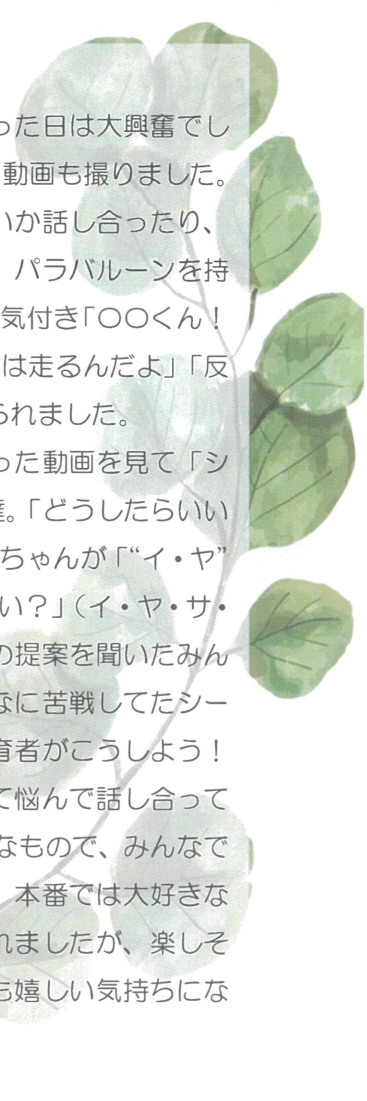
## ～この季節ならではの遊び～

この季節の公園や屋上園庭は自然物がたくさんあり、子どもたちも嬉しそうに虫探しや草花に夢中です。虫を怖がらず、手のひらいっぱいダンゴムシを捕まえて見せてくれたり、雨が降った次の日の公園ではミミズを大事そうに手に持ち観察したりしています。生き物に優しいら歳ナノ組の子どもたちは、捕まえた虫たちの為にどうしたら居心地のよい暮らしができるかを必死に考えます。「葉っぱの布団をかけてあげたらいいんじゃない」「水がないと死んじゃうよ」「砂に埋めてあげたら敵から身を守れるんだよ」その時のみんなはいつも以上に一致団結しています。きれいな花も大好きで「これは雑草?」「これなら採ってもいい花かな」と、草花の種類にも興味を持ち、観察しています。



## ～約束～

みんなの憧れのパラバルーン。初めて触った日は大興奮でした。ファミリーデーに向けて何回も練習し、動画も撮りました。それをみんなで観て、どこを改善したらいいか話し合ったり、出来なかったところを確認したりしました。パラバルーンを持つ位置が偏って、間が空いてしまったことに気づき「OOくん！間空いてるから詰めて」と知らせたり、「次は走るんだよ」「反対だよ！」互いに伝えあったりする姿が見られました。シーソー技が、なかなかうまくいかず、撮った動画を見て「シーソーがかっこ悪かった」と気付く子ども達。「どうしたらいいかな」とみんなで話し合いました。そこにHちゃんが「イ・ヤ」が上で「サ・サ」が下になればいいんじゃない?」（イ・ヤ・サ・サ4つの音のグループに分けています）その提案を聞いたみんなはすぐに実践していました。途端にあんなに苦戦してたシーソー技が綺麗なシーソーになりました。保育者がこうしよう!というのではなく、子どもたち同士で考えて悩んで話し合って決まったことは、「友だちとの約束」のようなもので、みんなで約束を果たそうと真剣な表情を見せました。本番では大好きな家族に見守られ、少し緊張した表情も見られましたが、楽しそうにのびのびと演技する姿が見られ、とても嬉しい気持ちになりました。



歳をとったから遊ばなくなるのではありません。遊ばなくなるから歳をとるのです。

(ヘレン・ヘイズ 女優 1900~1993)



# Atelier

「子どもが教えてくれること」

ここは、5月の心地よい風が吹く園庭。ふと気がつくと1歳アート組のNさんが葉っぱでおもしろいことをしていました。

そこへ、朝お父さんを見送った後ちょっぴり涙を流していたけれど、何とか気持ちを切り替えて外靴に履きかえたMくんがやって来ました。

Nさんがしていることに目を留めると、急に小走りになり近づいてきたMくん。

ゆっくりと坂道板のはじっこに足をのせるとグイッと身を乗り出すように上がり、顔を近づけました。それでもNさんはMくんのことを気にする様子もなく、今していることに集中し続けています。

それとは対照的に、Mくんの表情は変わります。



そしてMくんは…



私はというと、二人の表情や巧みな手の動きから目が離せませんでした。

この間、二人の間には言葉はありませんでしたが、何かを介して感性が共鳴し、夢中になれる何かを共有していたに違いありません。

この一連の写真をご覧の皆さんは、NさんとMくんの表情や様子からどのようなことを感じ取られますか？是非、この便りを介して皆さんの心を二人の心に寄せて、想像して頂けたらと思います。(文責：一然)



# Lunch & Snack time

## 食育だより

アルテの畑では、3月に卒園生が植え付けをしたじゃがいもの葉がグングンと育っています。6月上旬の収穫時、子どもたちからどんなじゃがいも料理をリクエストされるのか今から楽しみです。じゃがいもの幹にトマトのような実がなっていました。じゃがいもは、ナス科の植物で同じ仲間はなすやトマト。黄色い花が咲いた後に実がなり、中に種もあります。



### 5月13日(金)ピクニックランチ

3歳~5歳さんの遠足にあやかって、お弁当風の献立です。おにぎり・唐揚げ・卵焼き・茹で野菜のおかか和え・花形にんじんを盛り付けました。いつも野菜を上手によけている2歳さん。花形のにんじんをじーっと見つめて、慎重に口元へ運びペロリとひとなめ。やっぱりにんじんだった……と、お皿に戻していました。苦手なにんじんに挑戦してみようとした勇気にエールを送ります 🍓

### 6月4日 は虫歯予防の日

「カルシウムとビタミン D を上手に摂って、  
歯も骨も丈夫にしましょう」

骨の成長が活発な子供時代にカルシウムを十分に摂取することは強い骨や歯を作るだけでなく、将来の骨粗しょう症予防に役立ちます。

カルシウムは、牛乳やヨーグルト・チーズなどの乳製品や小魚、豆腐・納豆などの大豆製品、海藻に多く含まれます。おすすめは、カルシウムの吸収率が高い牛乳や乳製品、しらすや煮干しなどの骨ごと食べられる小魚です。また、カルシウムの吸収には、ビタミン D が必要です。ビタミン D は、鮭・かつお・いわしや、きくらげや干しいたけに多く含まれます。

牛乳が苦手な場合は、大豆製品や小魚を積極的に食べるように心がけるといいですね。

### 色々な豆をむきました！

5月は、そら豆・グリーンピースをさやから取り出しました。5歳さんにお豆のさやをむくお手伝いをしたいとお願いすると、「やりたい！やりたい！」と積極的。とても助かりました。取り出した豆は、給食に提供しました。

### 夏の野菜 (6月・7月・8月)

夏の強い日差しを受ける夏の野菜たちは、水分をたくさん含んでいます。トマト・きゅうり・なすなどの実をつける野菜たち。夏野菜はたっぷりとうるおいを含んだ実のなかに、次世代の種を大切にしまっているのです。夏の旬の野菜から栄養成分を含む水分をいただいて元気を出しましょう。「旬の野菜辞典」より

### 6月 旬の食材

鱈・メロン・びわ・とうもろこし・枝豆・梅・  
さやいんげん・なす・ズッキーニ・  
レタス・しそ

### 6月の行事食 🍌🍈

6/1(水) (昼食) カミカミランチ  
6/2(木) (おやつ) あじさいゼリー  
6/8(水)・17(金) (おやつ) 世界の料理  
「ベトナム」バインミー・鶏肉のフォー  
6/10(金) (昼食) 鱈フライ  
6/24(金) お誕生日会  
(昼食) 季節のおこわ(とうもろこし)  
枝豆入りつくね揚げ・干草和え・メロン  
(おやつ) 季節のケーキ(びわ)

# 歯ほけんだより



だんだんと日差しも強くなり夏らしくなってきました。今月はプールに向けて健診があります。万全の状態です。プールに参加できるように準備していきましょう。また歯科検診もあるので、お家でも歯みがきをする習慣を身に付けていきましょう。

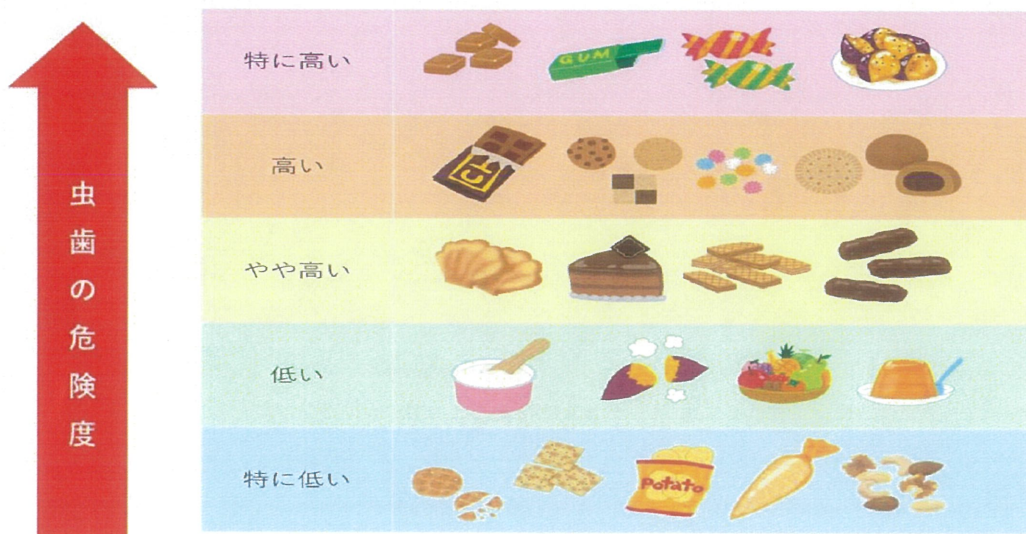
## ～歯科検診について～

6月30日(木) 9:30から歯科検診を行います。

歯科検診当日は必ず歯磨きをしてから登園して下さい。

食べかすなどが残っているとむし歯と診断されてしまう事があります。

ちなみに……虫歯になりやすい食べ物にはこんなものがあります。おやつには糖分が多いお菓子ではなく、おせんべいなどがオススメです。



## ～プール前健診について～

6月16日(木) 9:30からプール前健診があります。

とびひや絆創膏が必要なケガなど皮膚に症状がある場合はプール・シャワーができません。受診しプール開きまでに症状が改善するように対応しましょう。

健診がしっかり受けられるよう、時間に遅れないように登園をお願いします。

# 6月のよてい

- 発育測定 6月 7日(火)
- 0歳児健診 6月 2日(木)
- 全園児健診 6月16日(木) 9:30～
- 歯科検診 6月30日(木) 9:30～

